

2つの特別委員会を設置

「横田基地問題」や「交通問題」は長年にわたっての町の大きな課題であり、今後も特別に取り組む必要があることから、特別委員会を設置するための動議が示されました。いずれも全会一致で可決されました。

基地対策特別委員会

横田基地の騒音や事故などの問題対策と国からの交付金、補助金などの増額や適正化を図るための調査や関係機関への要望などを行います。



榎本 義輝 井上 一也 奥泉 淳広 高橋 洋子 森 亘
●副委員長 大坪 国広 ●委員長 小川 龍美

交通対策特別委員会

八高線の複線化や多摩都市モノレールの延伸、民間バスやコミュニティバスの利便性の向上など、住民の公共交通に係る環境を確保するための調査や関係機関への要望などを行います。



川島 靖弘 原 隆夫 下野 義子 古宮 郁夫 大和 雅彦
●副委員長 下澤 章夫 ●委員長 香取 幸子

pick up

議案第43号 令和5年度瑞穂町一般会計補正予算(第3号)

自転車用ヘルメット購入促進へ

自転車用ヘルメット着用促進補助金

Q 自転車用ヘルメット着用促進補助金として120万円計上されているが内容は。

A 対象者は町内在住者で18歳以下、65歳以上、未就学児と生計を共にする保護者1名。5年4月1日以降に購入したヘルメット購入費用の1/2、上限2,000円で、600人分を見込んでいます。

Q 手続きの方法は。

A 申請書と購入時のレシートなど購入の確認ができるもの、本人確認書類の写しを直接窓口か郵送で提出していただく。

Q 申請期間は。

A 令和5年7月11日から6年3月31日である。

Q 対象者の選考基準は。

A 交通事故の負傷や死亡率の割合が高い世代などを対象とした。



庁舎内に展示されているヘルメット

物価高騰による負担軽減 町は独自施策で対応

住民税均等割のみ課税世帯臨時特別給付金

Q 住民税均等割のみ課税世帯臨時特別給付金の内容は。

A 物価高騰による生活への影響を軽減するため、均等割のみ課税世帯に町独自の給付金を支給する。

Q 対象世帯と給付額は。

A 対象世帯は約600世帯、給付額は1世帯当たり2万5,000円。

Q 受給方法は。

A 基準日の令和5年6月1日時点で対象となる世帯に、町からお知らせを送付し、記載されている銀行口座に振り込む。新たに均等割のみ課税世帯となった方など、一部申請が必要な場合がある。



※全ての議案の詳細は
HPでご覧になれます。

